

**肯定的な回答が高い項目（6項目）**

項目	R6 肯定的回答	R5 肯定的回答
電話をかけた時や学校を訪問した際の教職員の対応	95.4	97.0
学習への意欲的な取組	89.5	89.0
行事への意欲的な取組	95.7	97.4
安全に対する指導	92.4	95.7
落ち着いた学習環境	96.2	97.7
安全・栄養・食育を考えた給食の提供	94.2	97.7

**肯定的な回答が低い項目（5項目）**

項目	R6 肯定的回答	R5 肯定的回答
英語を使った活動	64.8	70.0
いじめ防止の取組	50.2	56.1
不登校に対する取組	26.7	30.9
道徳の授業の充実	65.1	76.1
クラブ活動・部活動の充実	45.6	(該当項目なし)

**考察**

**○児童・生徒の学習に対する意欲が高まっています。**

「児童・生徒は意欲的に学習に取り組んでいる」の回答が89.5%と、昨年度を0.5%上回りました。児童・生徒の家庭での様子、学校公開などでの様子から、学習への意欲の高まりを感じたようです。今年度、「児童・生徒一人ひとりが活躍できる学園」を目指して、教職員全体で取り組んで参りました。その成果が、少しずつ表れ始めているようです。今後も、児童・生徒一人ひとりが自信をもって様々な場面で意欲的に活躍することができるよう、応援して参ります。

**○行事に対する児童・生徒の意欲的な取組が高評価でした。**

「児童・生徒は行事に意欲的に取り組んでいる」の肯定的な回答が95%を超えました。中学校では白丘の乱や白祭、小学校では秋スポや音楽会等において、児童・生徒が意欲的に取り組んでいる姿を評価していただきました。児童・生徒のアンケートからは、小中一貫教育校ならではの、お互いの頑張りを発表し合い、認め合う機会にもなっていることが、意欲を更に高める要因にもなっていることがわかりました。今後も様々な活動を工夫して、児童・生徒が更に意欲的に取り組めるよう励んで参ります。

**○落ち着いた学習環境を整えました。**

「校舎内外の清掃が行き届き、整理・整頓され、落ち着いた学習環境が整っている」の回答が96.2%でした。教員が児童・生徒と一緒に日々自分達の教室を責任をもって清掃すると共に、校内外の全体的な清掃を事務主事が行っています。今後も教職員全体で連携して清潔で快適な環境づくりを心がけ、落ち着いて学習に取り組むことができるよう、努めて参ります。

**○いじめ防止や不登校に対する取組について、お伝えしていきます。**

「いじめ防止に向けた取組が行われている」の回答が50.2%、「不登校に対する取組が行われている」の回答が26.7%でした。毎月の学校生活アンケートの実施や、教育相談の充実を図るほか、道徳の授業等で皆で話し合う等の取組を行っていますが、回答のほとんどが「分からない」というものでした。いじめや不登校に関して直接関連していない保護者に対しても、どのような取組を行っているかを皆が理解できる発信方法を工夫していきます。

**○クラブ活動・部活動の発信に努めます。**

「クラブ活動・部活動が充実している」の回答が45.6%、「分からない」の回答が32.2%でした。児童・生徒の活動自体は充実しているも、それを皆様に発信する機会が不足していることが課題と思われれます。クラブ活動・部活動の様子をもっと皆様に知ってもらえるよう、今後もXを活用するなどして、発信していきたいと思ひます。